

# ほけんだより 7月

令和5年 7月 6日  
大津市朝日が丘保育園

本格的な夏の季節になりましたが、梅雨のじめじめした天気がしばらく続きそうです。高温・多湿のこの時期は、熱中症や夏風邪などの感染症に注意が必要です。こまめな水分補給と規則正しい生活を心がけて、この季節を元気に過ごしましょう。

## 《子どもたちの様子》

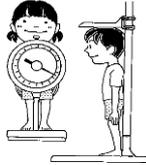
6月に入ってから始めの方はRSウイルス感染症が流行っていましたが、最近では急な高熱で早退されたり、欠席のお子さんが目立ち、ヘルパンギーナや夏風邪と診断の連絡が多いです。その他マイコプラズマ感染症やRSウイルス感染症もありました。熱が下がっても体はしんどいようです。体調がしっかり戻ってからの登園をお勧めします。

## 今月の保健行事

身体計測

- ・4日（火）はる組
- ・5日（水）なつ組
- ・6日（木）ひかり組
- ・10日（火）にし・そら・ほし組

爪が伸びていないか確認をお願いします



## 《園医さんより》

予防接種を忘れてませんか。特に2回目の接種を忘れてしまうと自費負担で接種することになります。今一度母子手帳を確認され、適切な時期に接種されますようお願いいたします。

## 《気管支拡張テープについて》

医師の指示で気管支拡張目的のテープを貼って登園されたときは、テープに記名し、職員に貼っている位置をお伝えください。

テープを貼られた場合は、体調が優れないと判断しプールの入水はできません。ご理解のほどよろしく申し上げます。



## 夏に多い子どもの感染症

7月は子どもの感染症が急激に増えます。

手洗い・うがい・十分な睡眠で予防を心掛けましょう。



ヘルパンギーナ	手足口病	咽頭結膜熱（プール熱）
38～40度の発熱、のどの痛み、食欲不振、口の中の水泡など	口の中、手のひら、指、足の裏の水疱など	38～39度の発熱、頭痛、のどの痛み、目の充血など



こんな症状が見られたら、まずは病院を受診してください。家庭ではこまめな水分補給をお願いします。

## 《保健室より》

最近虫刺されにより保健室に来るお子さんが目立っています。園ではクーリングしたりレスタミン軟膏塗布で対応し、クラスでは蚊取り線香をつけています。虫刺され部位を掻きすぎると、とびひになってしまうこともあります。とびひになるとプールに入れなくなるのでご注意ください。お家でも登園前に虫よけスプレーをするなど工夫をお願いします。

## 熱中症 重症度と対応

軽症	中等症	重症
めまい、立ちくらみ、生あくび、筋肉痛、こむら返り ※意識ははっきりしている	頭痛、吐き気・嘔吐、体のだるさ、判断力の低下	意識がない、受け答えがおかしい、けいれん発作
水分・塩分をとらせ、様子を見守る	自力で水が飲めないときは119番	ただちに119番
重症度にかかわらず、涼しい場所に寝かせてからだを冷やします。		もし体調不良の子がいたら、すぐに大人に知らせましょう。